

研究情報公開

受付番号	25-06
研究課題名	新規発生した仙骨・尾骨周辺褥瘡の実態調査と課題
研究機関	医療法人ちゅうざん会　ちゅうざん病院
研究実施者	看護部　前上門　ルミ
研究の背景・目的・方法等	[研究の目的] 当院の褥瘡有病率は 4.74%で高く全新規褥瘡患者の 77.7%が仙骨・尾骨周辺に集中している。本研究では、新規発生した仙骨・尾骨周辺褥瘡入院患者の臨床的特徴を調査し今後の課題を検討する。 [研究の方法] ●対象となる方 対象者は令和 6 年当院入院中に仙骨・尾骨周囲褥瘡が発生した患者 59 名 ●利用するカルテ情報 年齢，性別，疾患，Body mass index (BMI), Skeletal muscle index (SMI), Mini nutritional assessment-short form (MNA-SF)，生体インピーダンスの入院時位相角，入院時Functional Independence Measure (FIM) ，FIM利得 その他、研究を行うあたり必要なデータの収集を行う。 ●カルテ情報の利用方法 上記のカルテ情報は、本研究の分析する材料として利用させていただきます。 [個人情報の取り扱い] 調査により得られた被験者の情報を扱う際は、情報提供元のちゅうざん病院で個人情報とは関係ない符号または番号を付して匿名化、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いない。また、個人情報の保管については鍵のついた物に保管するなどして他者に漏洩されない状態で保管する。保管責任者は、ちゅうざん病院倫理審査申請書に記載する本研究の責任者とする。
研究期間	承認日～

